



新宿本社

- 本社所在地：東京都新宿区
- 事業概要：総合不動産業
- 常時使用する従業員：33名
(2026年2月時点)
- 現在の売上高：80億円
(2025年8月期)
- 法人番号：8011101017107
- Web：https://kachial.com/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
高橋幸一郎

不動産DXと国際網で日本と世界を繋ぎ、地域経済に好循環を

当社は賃貸管理の安定基盤を軸に、不動産DXと国際ネットワークを駆使した「ライフスタイル創造企業」への変革を宣言します。本プロジェクトは、自社プラットフォーム「Moovin」と国際課の富裕層顧客網、既存ホテルの所有実績を融合させた、異次元の生産性を誇る成長エンジンです。受託管理型モデルから高付加価値リゾート・研修事業へのビジネスモデル転換により、非連続的な成長で売上高100億円を突破します。創出した利益は年平均4.5%以上の賃上げに確実に充当し、人財への投資と企業の持続的成長を両立させます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2032年に売上高100億円を達成します。主軸の賃貸管理事業を基盤に、富津プロジェクトを起点とした高付加価値セグメントへポートフォリオを転換。国内外の富裕層・法人需要を独占的に取り込むことで、1人あたりの付加価値額を飛躍的に高め、圧倒的な労働生産性と収益性の向上を実現します。

課題

受託管理型ビジネス特有の労働集約的な構造から脱却し、高単価なリゾート・研修事業へのシフトを完遂すること。また、「Moovin」の機能を宿泊・生活支援領域まで拡張し、外部サイトに依存しない独自の集客エコシステムを確立しつつ、地域サプライチェーンとの連携による高精度な品質管理体制を構築すること。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

「Moovin」を起点とした外需獲得と、国際課による海外投資家誘致を通じた内需拡大を同時に推進します。SE工法等の先進技術を活用した超高付加価値施設の開発により、期待RevPAR 30万～70万円を実現。全管協・日管協等の業界ネットワークも活用し、BtoB（法人研修）とBtoC（富裕層）の混合需要を組織的に獲得します。

実施体制

現場実務は地元の専門業者へ戦略的に外注し、地域経済を牽引するモデルを構築。社内ではIT（Moovin）、営業（国際課）、コンサル部門が連携し、少数精鋭で高密度なアセットマネジメントを統括します。DX化による省人化運営を徹底し、利益を原資とした年平均4.5%以上の賃上げを通じて、次世代を担う高度な人財基盤を強化します。

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです